

特定非営利法人 アジア・アフリカ研究所

2012年度 第1回理事会 議事要録

日時：2012年6月9日（土）11:00～13:00

場所：法政大学

理事総数 18名 出席者 8名 委任状 8名 欠席者 2名

議事に先立ち、河合理事及び炭谷理事を議事要録署名人として選任した。2011年度第5回理事会議事要録を原案通り承認した。

審議事項

(1) 第6回通常総会の議案について

1) 2011年度事業報告書(案)(資料12-理1-1)

河合理事から、資料に基づき、2011年度事業報告書(案)について説明があり、総会の議案として承認可決した。

2) 2011年度活動計算書(案)(資料12-理1-2) 河合理事から、資料に基づき、2011年度活動計算書(案)について前回理事会の暫定資料との異同を含めて説明があり、会費の納入状況の定期的点検、会員拡大に努力する必要があることを確認し、総会の議案として承認可決した。

3) 2011年度財産目録(案)(資料12-理1-3)

河合理事から、資料に基づき、2011年度財産目録(案)について説明があり、総会の議案として承認可決した。

4) 2011年度貸借対照表(案)(資料12-理1-4)

河合理事から、資料に基づき、2011年度貸借対照表(案)について説明があり、総会の議案として承認可決した。

5) 2011年度監査報告について

寺本監事より、2011年度の事業報告書(案)、活動計算書(案)、財産目録(案)、貸借対照表(案)について、監査した結果、正確かつ適正であることを確認したとの報告を受けた。

6) 2012年度事業計画書(案)(資料12-理1-5)

河合理事から、資料に基づき、2012年度事業計画書(案)について説明があり、総会の議案として承認可決した。

7) 2012年度活動予算書(案)(資料12-理1-6)

河合理事から、2012年度活動予算書(案)について説明があり、その承認を求めたところ、会費の徴収や募金の実施等について種々審議の結果、総会の議案として

承認可決した。

- 8) 次期役員人事(案)(資料 12-理 1-7) 藤田代表理事は、役員任期満了にともない、新理事 17 名の選任、ならびに松下理事の代表理事選任と各理事の職務について総会に提案することの承認を求めたところ、異議なく承認可決した。また、中野監事の新任を提案し承認をもとめたところ異議なく承認可決した。

総会に議案として提出する次期役員人事(案)は次の通りである。

理事 岡野内正
奥本栄一
河合恒生(事務責任者)
木田剛
後藤政子
新藤通弘
所康弘
長島怜央(編集担当)
平井文子
福島浩治(編集担当)
福田邦夫
藤田和子
松下冽(代表理事・編集長)
文京洙
吉川久治
吉田敦
和田幸子
監事 中野洋一

- 9) その他

藤田代表理事から、定款第 34 条(理事会の議長)に関わる内規 1(案)の説明があり、その承認をもとめたところ、総会の議案として異議なく承認可決した。

- (2) 投稿論文の審査について

藤田編集長から投稿論文の審査について経過報告があり、主査、編集長に一任することで承認された。

- (3) 季刊誌第 52 巻第 3 号以降の編集計画(資料 12-理 1-8)について

藤田編集長から資料に基づき説明があり、承認された。

[報告事項]

- (1) 新規会員について
5名入会（手続中2名）
創立50周年記念出版企画の刊行について7月刊行予定
- (2) 通常総会後の研究会について
テーマ：朝鮮半島情勢を考える
報告者：文京洙会員、中戸祐夫・立命館大学教授
- (3) その他：なし

以上の議事の内容および議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

議長 藤田和子

議事要録署名人 河合恒生

議事要録署名人 炭谷昭子

2012年度 第2回 理事会 議事要録

日時：2012年7月7日（土）15:00～17:00

場所：アジア・アフリカ研究所

理事総数17名 出席者7名 委任状8名

議事に先立ち、河合理事及び藤田理事を議事要録署名人として選任した。2012年度第1回理事会議事要録を原案通り承認した。

[審議事項]

(1) 第6回通常総会の議事録作成について (資料 12-理 2-1)

松下代表理事より資料に基づき提案があり、審議の結果、原案通り議決した。

(2) 編集計画について (資料 12-理 2-2)

藤田理事より資料に基づき、第52巻第3号(初校中、論文の掲載順は松下新編集長が三校時に確定する)、第4号および第53巻第1号について報告があり、編集計画を基本的に承認した。なお、第4号、第1号は特集を組む方向で検討することとした。

(3) 研究会、シンポジウム等について

松下代表理事が9月に東京で次回研究会を開催し、第4号執筆予定の新会員に報告を依頼すること、また11月に京都で合同研究会(第5回公開講座を兼ねる)を開催することを了承した。

(4) その他

ホームページに掲載中の〈投稿歓迎〉と〈寄稿のお願い〉をめぐって議論し、以下のように決定した。

〈投稿歓迎〉：下記のように一部改定する。

[原稿] ワード入力横書き 40 字 x 35 行、15~25 枚程度とし、印刷して 5 部お送りください。注は文末にまとめてください。論文が邦文の場合は英語、英文の場合は日本語で、冒頭に 20 行以内の概要をつけてください。なお、原稿は未発表のものにかぎります。学会等の会員向けホームページに掲載されたものもご遠慮ください。特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所は、特に、グローバル化、リージョナリゼーションの下で生起する多様な問題を実証し、その解決に向けて課題を探究する若い世代の論文を歓迎しています。

[発表] 採用となった論文の執筆者は、研究会での報告と議論を経て、本誌上に論文等を発表することができます。投稿論文の場合、原稿料はお支払いしませんが、掲載誌 5 部を進呈します。抜き刷りを希望される方には実費で作成します。なお、論文掲載の際には、本法人への入会をお願いしています。

〈寄稿のお願い〉：

[原稿] の「地図・図表などの挿入」を「地図・図表などの追加」と改定する。

[審査] の「論文、時評論文等の区分」を「論文、時評論文等の分類」と改定する。

なお、執筆要領については、さらに理事会で審議の上、確定することとした。

[報告事項]

(1) 新規会員について：報告済みの入会申込者 4 名に加えて 2 名、計 6 名が入会した。

(2) 会費納入状況について

(3) その他：なし

以上の議事の内容及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

議長 松下 冽

議事要録署名人 河合恒生

議事要録署名人 藤田和子

2012 年度 第 3 回 理事会 議事要録

日時：2012 年 9 月 29 日（土）13:00～15:00

場所：法政大学

理事総数 17 名 出席者 8 名 委任状 9 名

議事に先立ち、福島理事及び藤田理事を議事要録署名人として選任した。2012 年度第 2 回理事会議事要録を原案通り承認した。

[審議事項]

(4) 編集計画について（資料 12-理 3-1）

松下編集長より資料に基づき、入稿中の第 52 巻第 4 号（発行日 2012 年 10 月 25 日）、第 53 巻第 1 号および第 2 号について報告があり、審議の結果、編集計画を基本的に了承するとともに、京都で開催する合同シンポジウムについては、その内容をできるだけ誌面に反映させること、書評については、中堅・若手理事の有志による書評部会を設けて具体的な検討に入ってもらおう方向で編集長が調整することとした。

(5) 執筆要綱

前回理事会に引き続きホームページ掲載中の〈投稿歓迎〉と〈寄稿のお願い〉の文面を検討し、新しい執筆要綱を決定した。新執筆要綱は季刊誌には第4号から、ホームページには次回更新時から掲載する。

(3) 研究会、講演会等

12月1日(土)立命館大学において、立命館大学国際地域研究所プロジェクト「途上国研究」との共催でシンポジウム「東南アジアのリージョナル・ガバナンスとフィリピン」を開催することを決定した(11-12月研究会を兼ねる)。報告者は福島浩治、山根健至、太田和宏の3氏、コメンテーターは本名 純、和田幸子、大倉三和の3氏となる予定。

(4) その他：なし

[報告事項]

(4) 会費納入状況

(5) その他：なし

次回第4回理事会及び研究会日程

次回理事会：12月2日(日)

1-2月研究会：1月12日(土)14:00から開催する。報告者は：雨宮身佳氏。

以上の議事内容及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

議長 松下 冽

議事要録署名人 福島浩治

議事要録署名人 藤田和子

2012年度 第4回理事会 議事要録

日時 2013年1月12日(土)12:30~14:00

場所 法政大学

理事総数 17名 出席者 7名 委任状 5名 欠席者 5名

議事に先立ち、内規に基づき藤田理事が議長に当たることの説明があり、河合理事及び福島理事を議事要録署名人として選任した。2012年度第3回理事会議事要録を原案通り承認した。

[審議事項]

(1) 編集計画 (資料 12 - 理 4-2)

藤田理事より別紙資料にもとづき入稿中の第53巻第1号、及び第2号、第3号の編集計画について報告があり、審議の結果、了承された。第3号で検討中の③については、別に3本の論文の提案があり、松下編集長に扱いを一任することとした。

(2) 書評 (資料 12-理 4-3)

木田理事より書評部会企画案として別紙資料にもとづき、書評案内文および書式の詳細について提案があり、審議の結果、承認した。書評の対象は「『アジア・アフリカ研究』で扱うテーマに即した学術書」とした。

(3) 事務用品の購入

研究所の事務効率向上のためPC、プリンターを事務用品として新規購入することと、長島理事を購入責任者とする提案があり、審議の結果、了承された。

(4) 事務局体制

雨宮事務局員が海外留学のため新年度から不在となる可能性があるため、その際は、長島理事が引き継ぐことが適当である旨、提案があった。本件については雨宮氏の留学が確定次第、松下代表理事が対応し、次回理事会に提案する。

[報告事項]

(1) 12月1日(土)立命館大学において、立命館大学国際地域研究所プロジェクト「途上国研究」及び立命館大学R-GIRO研究プログラム「新しい平和学に向けた学際的研究拠点の形成」との共催でシンポジウム「東南アジアのリージョナル・ガバナンスとフィリピン」が開催された(11-12月研究会を兼ねる)。

(2) 収支中間報告、会費納入状況(資料 12-理 4-1)について。

(3) 理事会終了後1-2月研究会を開催する(報告者:雨宮身佳会員)。次回研究会は中野洋一氏(会員)を報告者とし、理事会を同時開催する予定。

以上の議事の内容と議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

議長 藤田和子

議事要録署名人 河合恒生

議事要録署名人 福島浩治

2012 年度 第 5 回理事会 議事要録

日時：2013 年 4 月 6 日（土）13:00～15:00

場所：明治大学

理事総数 17 名 出席者 9 名 委任状 6 名 欠席者 2 名

議事に先立ち、河合理事及び福島理事を議事要録署名人として選任した。2012 年度第 3 回理事会議事要録を原案通り承認した。

[審議事項]

(1) 総会準備について(資料 12 理 5-1)

河合理事より、配布された資料、事業活動計算書について、今年度はほぼ年度内の収入内に支出額が収まる見通であり、大幅な赤字は解消されたと報告があり、了承された。

また、総会は 5 月 25 日に開催することとした。

(2) 編集計画

編集長から、3 号、4 号の編集計画について報告があつた。種々議論の中で、ステイーブ・エルナー氏にベネズエラ問題について、原稿を依頼することが了承された。それにより、3 号については刊行準備が完了したこと、4 号については、さらに検討することを了承した。

(3) 印刷所の変更(資料 12 理 5-3)

配布された資料にもとづき、河合理事より、新しい印刷会社 5 社の見積もり内容の照会があり、種々議論の結果、三和印刷に依頼することになった。その際、従来の

ようにすべての行程を印刷所に依頼するか、PDF ファイルまで編集部で編集し、経費の削減を図るかどうかについては、さらに検討することとした。

(4) 研究会、講演会等

総会終了後、研究会を開催し、後藤政子会員にキューバ問題についてご報告をいただき、討論することを決定した。

以上の議事の内容と議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

議長 藤田和子

議事要録署名人 河合恒生

議事要録署名人 福島浩治